



協力し合いながらうどんをつくる参加者

本格的な味を学ぼうと、
6月28日、手打ちうどんづくり講習会が町公民館で開かれ、10人が参加しました。

もちっとした食感がたまらない

本物の味手づくり講座「手打ちうどん」

うどんづくりは、生地の小麦粉をこねることから始め「おいしいものが出来るかな」と想像しながら汗を流しました。生地を寝かす間は、うどん話で盛り上がるなど交流を深めました。仕上げは、耳たぶの硬さになった生地を機械にかけて出来あがり。細くきれいなめに仕上がり、参加者は満足そうにしていました。この日、自分で打った手打ちうどんは、各自が持ち帰り、それぞれの家で味わいました。

みことな包丁さばき、お味も最高

男性の料理教室



手際よさはプロ並みの男性たち

男性の料理教室が、7月2日、開発センターで開かれました。この日は9人の男性が参加。混ぜずし、ブロッコリーの肉団子、ゼリーなど4品の料理づくりに挑戦しました。数年前から教室に参加している人が多く、みことな包丁さばきを披露していました。出来あがった料理は、みんなで試食。料理を囲みながら会話もはずんでいました。



高校生にチラシを手渡し呼びかける

非行や犯罪のない 明るいまちに

社会を明るくする運動

7月の「社会を明るくする運動」強化月間にあわせて、7月1日、根雨駅前街頭啓発が行われました。

保護司や更生保護女性会のメンバーら約20人が、午前8時から通学する高校生や通勤者に「犯罪や非行のない明るいまちを目指しましょう」と呼びかけました。



みんな心をつなげて合唱

多彩な演奏、美しい歌声で魅了

第8回日野川音楽祭

音楽を通じて交流の輪を広げようと、6月27日、第8回日野川音楽祭が町文化センターで開かれました。

音楽祭は、町内の合唱団と日野川沿いで活躍する音楽グループ約100人が出演。ジャズバンド、弾き語り、邦楽、合唱、

クラシックなど様々なジャンルの音楽グループが多彩な演奏を繰り広げました。

フィナーレには、出演者全員が舞台に勢ぞろいし、町民歌「きらりこのまち」を大合唱。すばらしい歌声が会場全体を包み込みました。

町建設協会が 板井原川を清掃



朝8時から草刈りに汗を流す

町建設協会（田中新市長）が、7月7日、ボランティアで板井原川の草刈りをしました。町内6社から30人が、おしどり荘から祇園橋までの両岸などの雑草を、ていねいに刈りました。同協会は町内建設業6社の集まりで、地域の美化に貢献しようと毎年行っています。

歩きだした自立への道

合併に向かう道は閉ざされ、まちは自立の道を選びました。

6月11日には、自立政策推進本部を設置。7月6日には、第1回目の住民説明会を開き、これからのまちづくりの方針を説明するなど自立に向けて歩み出しました。

単独を決めたその理由と
今後の政策を説明

市町村合併問題で自立存続
を選んだ日野町。これから
の自立に向け、住民説明会を
各会場で始めました。

初日の7月6日は、上本郷、
榎市、小原、別所の自治会を
対象に上本郷公会堂で開きま



まちの財政推計やこれからの政策などが説明された資料を見る参加者

した。

梅林町長、佐々木議長ほか
町執行部、議員らが出席し、
単独存続決定までの経過や将
来の財政推計、自立に向けた
まちの推進体制などを説明し
ました。

梅林町長は「自立に向けて
住民の皆さんと模索しながら
まちづくりを考えていきたい。

これから積極的に参画してほ
しい」と話しました。

住民説明会は、7月26日ま
で町内全7会場で行う予定に
しています。

住民参画を推進

これからのまちづくり

まちは、単独自立に向け自
立政策推進本部を設置し、ま
ちの将来について考えていま
す。まず、それぞれの分野の
事務内容や事業の再点検を始
め、組織や財政改革、まちづ
くりの推進プラン（計画）の
準備を進めています。

厳しい財政状況の中、住民
の皆さんの意見や提言を取り
入れ、行政主体の概念にとら
われない大胆な改革を目指す
ため、住民の皆さんに参画し
てもらい、「まちづくり推進委
員会」を組織することにしま
した。

地域づくりや財政などに関
する総務部門、福祉関係や教
育文化などに関する福祉・教
育部門、生活基盤や農業、商
工関係などに関する産業部門
でまちづくりプランの素案づ
くりに携わってもらいます。
現在、参加していただく委員
を募集しています。

募集

まちづくり推進委員

▼募集人員 10人程度

総務部門 福祉・教育
部門 産業部門（各部門
ごとに3人程度、各分野
に分かれて、事務事業へ
の提言や評価、行財政改
革やまちづくりの推進プ
ラン（計画）の作成に携
わります）

▼応募資格 町内在住の
18歳以上の人で、定期的
に開く定例会（平日の夜）
に参加できる人

▼任期 12月31日まで

▼応募方法 応募用紙
（7月5日全戸配付）に
必要事項を明記して役場
企画振興課または黒坂支
所に提出してください

▼応募しめ切り

7月30日（金）

【問合せ先】自立政策推
進室（電話72-0332）

将来への存続に向けて
本格的な改革を行う

現在、自立政策推進本部
(本部「長谷川助役」)は、
本格的な改革に向け、具体的
な自立政策を推進していくこ
とを基本方針とする「日野町
自立政策推進大綱」づくりに
着手しています。

重点事項は、事務事業の
見直し 組織・機構の見直し
開かれた行政 住民の自立
促進。この4点の重点事項を
柱に改革を行っていきます。

内容は、あくまでも現時点
での素案であり、これから住
民代表のまちづくり推進委員
とともに検討していくことにな
ります。

素案の「日野町自立政策推
進大綱」内容は、各種団体へ



6月28日に開かれた第1回まちづくり推進会議

の補助金や負担金の見直し、
除雪など一部業務の民間委託
町税の前納報奨金の廃止など
を検討。課の統廃合や人件費
の見直し、黒坂支所の廃止、
小学校や保育所の統合、議員
定数や報酬などの見直しも考
えています。

議会では、まちの方向性につ
いて検討するため、議員全
員で構成する自立政策検討特
別委員会(安達幸博委員長)
を組織。また、議会のあり方
などについて検討する議会基
本問題調査特別委員会(中原
明委員長)も設置し、改革に
向けて一歩を踏み出しました。

9月に中間報告

12月に推進プランを策定

今後の予定は、9月議会で
「日野町自立政策推進大綱」
の大筋と推進プランの中間報
告を行い、12月には推進プラ
ンを策定。それまでに検討、
見直した事務事業については、
平成17年度当初予算から反映
させていく予定にしています。
今後開かれた行政である
ために、情報公開と住民参画
型のまちづくりを目指し、広
報広聴活動の充実を図り、皆
さんの要望に答えていきます。

みなさんの声お聞かせください。

これからのまちづくり

本町では、自立政策推進本部を設置し、自立存続
に向けて将来計画の見直しを進めています。

充実した将来計画を作るため、皆さんからの意見
要望を今後のまちづくり計画に反映させていき
たいと思います。皆さんの意見をお寄せください。

【送付方法】

左のハガキに意見、要望を記入し、住所、氏名、
年齢、電話番号を明記してください。

広報から切り取って投かんしてください。

12月31日まで切手不要で使えます。

【問合せ先】日野町役場企画振興課

自立政策推進室(電話0859-72-0332)

切り取り線

切り取り線

これからのまちづくりに対するご意見や
ご要望をご記入ください。

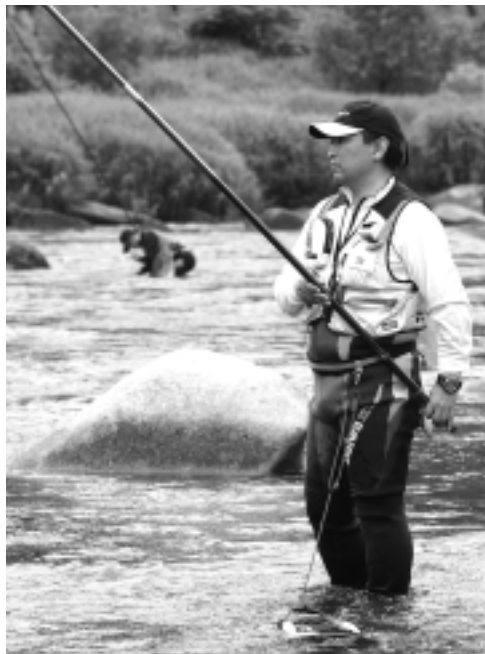
住所
氏名 (歳)
電話番号 () -

【問合せ先】日野町役場企画振興課 自立政策推進室
電話 0859 - 72 - 0332

電子メールでの提言
アドレス jiritu@town.hino.tottori.jp

太公望が日野川に集う

清流王友釣大会



全神経を集中させ、おとりアユを泳がせる参加選手

アユ釣りの腕前を競い合う、日野川清流王友釣大会が、6月27日、日野川（リバーサイドひの周辺）で開かれました。今年で3年目になる同大会には、広島、岡山県など県内外から38人が参加。根妻下鉄橋から津地橋までの区間で、制限時間内に釣ったアユの匹数で順位を競い合いました。

決勝は、2年連続優勝の植原康史さん（黒坂）ほかシード選手を加えた13人で行われ、その結果、高木晃雄さん（島根県八雲村）が優勝しました。この日、釣り上げられた約120匹のアユは、町内の福祉施設にプレゼントされ、利用者には喜ばれました。

大会結果は次のとおり（敬称略）

優勝〓 高木晃雄（島根県）

2位〓 三原和宏（広島県）

3位〓 浅田茂宏（米子市）

4位〓 糸田正美（米子市）

5位〓 植原康史（日野町黒坂）

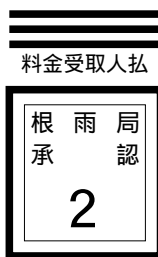
6位〓 大塚一成（日南町）

7位〓 足立 忍（日野町野田）

切り取り線

郵便はがき

6 8 9 4 5 0 3



差出有効期間
平成 16 年
12 月 31 日まで
(切手不要)

切り取り線

日野町根雨 101

日野町役場

企画振興課 自立政策推進室 行

参議院議員選挙結果

7月11日、参議院議員通常選挙が行われました。

本町では、午前7時から町内15か所の投票所で一斉に投票が行われ、各投票所とも早朝から多くの有権者が一票に願いを込めて投じました。

投票結果は次のとおりでした。

日野町の候補者別得票数

(カッコ内は鳥取選挙区全体得票数)

鳥取県選挙区

当 田村耕太郎	1313票 (15万1737票)
土屋 正秀	1199票 (11万4597票)
市谷 知子	251票 (3万8688票)

■日野町の投票結果

選挙区	当日有権者	3,777 人
	投票者数	2,851 人
	投票率	75.48%
比例代表	当日有権者	3,777 人
	投票数	2,850 人
	投票率	75.46%

【小学校1〜3年】

「いっしょにあそぼ」「うん、いいよ」

●黒坂小1年 伊田 真子

やさしいことば みんなしあわせ にこにこえがお

●根雨小1年 西村 風香

ごめんねと すなおなきもちで あやまろう

●根雨小1年 山崎支央里

わるぐちは いつのもきくのも かなしいね

●根雨小1年 生田なつみ

考えよう 人の気持ちも大切に

●黒坂小3年 長内 綾乃

【小学校4〜6年】

気づこうよ 差別は人の心を きずつける

●黒坂小4年 吉原 毅

あいさつは 心と心をつなぐもの

●根雨小4年 藤原 光

自分がされていやなこと むねに手をあてふりかえろう

してなかったかな ぼく自身

●根雨小4年 田貝 薫平

「だいじょうぶ」 その一言が うれしいよ

●黒坂小5年 谷口あずさ

薬でも 心の傷は 治らない

●黒坂小6年 森 紗智子

人権は 差別をなくす 合言葉

●根雨小6年 山川 朗紀

部落解放人権尊重標語

人権尊重の意識高揚を目指し、毎年募集している部落解放人権尊重標語の入選作品が決まりました。今年も町内の小学1年生から高校生まで多くの応募がありました。6月21日に選考会が役場で開かれ、応募作品の中から入選20点が選ばれました。入選作品を紹介します。(敬称略)

【中学校】

差別のこと 人ごとではない 自分のこと

●日野中1年 木下 成幸

差別の芽 力を合わせて 抜いていこう

●日野中2年 遠藤 未里

支え合い みんなで守る 一人の心

●日野中2年 長尾 涼

支え合う そんな心に にじゅうまる

●日野中2年 廣川 優

【高校】

差別はね 自分の心も 傷つける

●日野高1年 竹岡 絢香

人権は 人と人との 支えあい

●日野高1年 長尾 俊彦

傷ついた 心をいやす あなたの手

●日野高2年 西村 晶

なくそうよ 自分の心の悪いもの 咲かそうよ

やさしいきれいな 心の花

●日野高3年 松本 佑樹

進もうよ 差別がなくなる 未来へと

●日野高3年 清水 愛

21世紀は人権の世紀

一人ひとりの人権について考えましょう。

これからの季節 水難事故に気をつけて

夏になると、河川、湖、海、プール等に出かける機会が多くなり、水難事故が起こりやすくなります。万が一事故が発生した時は、大声で付近に知らせましょう。
単独行動を避ける 出かける際は、家人に連絡する プール使用時は、監視員の指示に従う 保護者や引率者は、

遊泳者から目を離さない 危険な場所へは立ち入らない。

自衛官募集

受付は8月2日から

【一般曹候補生、曹候補士】

1次試験日 9月18日

受付 8月2日～9月8日

【航空学生】

1次試験日 9月23日

受付 8月2日～9月8日

【看護学生】

1次試験日 10月17日
受付 9月10日～10月1日
【防衛大学校】
1次試験日 11月13・14日
受付 9月10日～10月1日
【防衛医科大学校】
1次試験日 11月6・7日
受付 9月10日～10月1日
■模擬試験（無料）
課目 曹候補士（18歳～26歳）
とき 7月25日 8月8日
～ 8月30日
時間 午前10時30分～
ところ 米子コンベンションセンター
■自衛隊受験希望者説明会
とき 7月28日（水）
午後3時～4時
ところ 山村開発センター
【試験・説明会の問合せ先】
自衛隊米子募集事務局
（電話0859-332440）

わかとり作業所

ちよつとしたお手伝い

わかとり作業所ひの分場で

成人式に出席を

8月15日（日）・町文化センター

と き 8月15日（日）午前9時30分～

ところ 町文化センター

該当者 昭和59年4月2日から

昭和60年4月1日生まれの方

■案内者以外の人で、当日出席を希望される該当の方は、7月31日までに町教育委員会事務局へ連絡してください。

■該当の方には別途案内します。

【問合せ先】町教育委員会事務局 矢田貝

電話 72-2107

No.3

皆さんからのお便りお待ちしております。
役場企画振興課まで

お便り

町体育協会ゴルフ部長の富田弘文さん（野田）から便りが届きました。

青空の下でナイスショット

6月20日、神郷カントリークラブ（岡山県）で日野町ゴルフコンペを開きました。

町内の事業所、在住者などゴルフ愛好者23人が集まり、盛大に開くことができました。

当日は好天気に恵まれ、心地よい新緑とすばらしい青空の下で各選手はナイスショットを連発。お互いの交流も深まり楽しい一日でした。

大会結果は次のとおりでした。（敬称略）
優勝＝生田英明、準優勝＝富田弘文（ベストグロ



親睦が深まったゴルフ大会。写真右は優勝の生田英明さん

ス）、3位＝山本暁、4位＝渡部不二夫、5位＝渡部裕之、6位＝森田勝彦

年間を通じてたくさんのゴルフコンペを開いています。ゴルフに興味がある方は、お気軽にご連絡ください。

富田弘文（野田 電話 72 - 0261）

きらりこの

Vol.2

ひと

写真 = 第8回日野川音楽祭から



きじま たい
木島 泰さん（48歳・根雨）

得意な楽器はギター。クラシックギターにも挑戦したいとのこと。趣味の音楽のほかに、最近凝っているのが写真をパソコンに取り込むこと。11月から3月はオシドリ観察案内のボランティアガイドとしても活躍。

音 楽に興味を持ったのは高校時代。ラジオから流れるフォークソングに影響を受け、音楽の世界に引き込まれました。当時は本を読みながら独学でギターを弾いていました。就職してから演奏する機会に恵まれ、音楽活動をするようになりました。今でも時間があるとギターを弾いています。心地よい音色が心をいやしてくれます。

今 までコンサートなどたくさんのステージに携わり多くのことを学びました。音楽は、歌う喜びのほかに人と人とのつながりの大切さを教えてくれました。

企 画している日野川音楽祭も8回が過ぎました。自分たちの手作り音楽祭は、出演者、来場者からも大好評。日野町から文化の輪が広がっていることを喜びに感じます。

思 い出のステージは、町文化センターのこけら落とし。私と友人の2人でギターを弾いて幕開けしたことが一番の思い出です。ホールも来年で10周年目を迎えます。「だれでも気軽に参加できる場所」。そんな原点に帰ってホールを支えていきたいと思います。まちには、すばらしい文化ホールがあります。機会があれば催しに参加してみてください。きっと何かを感じていただけたと思います。

音楽は歌う喜びを教えてくれ
人と人とを結んでくれた。

10月入所の訓練生募集
受講料は無料
米子職業能力開発促進セン

は、草取りや掃除など雑用のちよつとした手伝いを募集しています。
料金等詳しくは、問い合わせてください。（草取り1時間で700円程度）
また、パンや食品などの商品配達サービスも行っています。ご利用ください。
【問合せ先】わかとり作業所の分場（電話770018）

ターでは、10月入所の訓練生を募集しています。
【募集科】テクニカルオペレーション科・金属加工科・ビル管理科・住宅サービス科・ビジネスワーク科
【訓練期間】6か月
【受講料】無料
【募集人員】各科18人
【受付期間・場所】8月3日から9月1日までに最寄りの公共職業安定所へ
【問合せ先】
米子職業能力開発促進センター 開発援助課（電話0859, 270111）

食中毒を防ぎましょう

食中毒は、特に気温が高くなる夏場に発生しやすくなります。次のことに注意しましょう。

【買い物】
必要な量だけを計画的に。消費期限などの表示、品質を確認しましょう。

【調理品】
調理後は、なるべく早く食べましょう。
残りは冷蔵庫に保管し、食べる前には十分に加熱しましょう。

【衛生管理】

まな板や包丁など調理器具は、湿ったままの状態だと菌が発生しやすくなりますので、使用後は洗浄、消毒を十分しましょう。

冷蔵庫内の温度を5度以下に保ちましょう。食品の詰めすぎ、ドアの開閉を少なくしましょう。

消防職員採用試験

【募集職種及び人員】
消防吏員 7人
【応募資格】 昭和52年4月

2日以降に生まれた人
【試験日】
1次試験 10月3日
教養試験・体力試験
2次試験
面接・作文試験
健康審査・消防適性検査

【採用予定】
平成17年4月1日

【申込受付期間】
8月30日～9月15日
当日消印有効

【受付場所】鳥取県西部広域行政管理局消防局総務課（米子市西三柳）
電話0859, 3511951

広報ひの 28

8 月

くらしのカレンダー

AUGUST (葉月)



1 日		15 日	町成人式 文化センター 午前 9 時 30 分 ~
2 月	税の納期限 (固定資産税 2 期分、国民健康保険税 1 期分、介護保険料 1 期分)	16 月	
	不燃・資源ゴミの収集日 (黒坂・菅福地区)	17 火	
	健康相談 町公民館 午前 9 時 ~ 午前 10 時	18 水	発泡・電池の収集日 (4 班)
3 火	乳幼児相談 開発センター 受付 = 午後 1 時 15 分 ~ 午後 1 時 30 分	19 木	発泡・電池の収集日 (5 班)
	痴ほう・こころの相談 申し込みは日野保健所へ (電話 72-2037)	20 金	発泡・電池の収集日 (6 班)
4 水	発泡・電池の収集日 (1 班)		基本健康診査、結核・肺ガン検診 開発センター
5 木	発泡・電池の収集日 (2 班)	21 土	行政相談 開発センター 午前 9 時 ~ 午前 12 時
	心配ごと相談、子育て・高齢者生活相談 開発センター・老人福祉センター 午前 9 時 ~ 午後 3 時	22 日	
	人権相談 開発センター 午後 1 時 ~ 午後 3 時	23 月	古紙の収集日 (黒坂・菅福地区)
	年金相談 開発センター 午前 10 時 ~ 午後 2 時	24 火	1 歳 6 か月児、2 歳児健診 開発センター 受付 = 午後 1 時 15 分 ~ 午後 1 時 30 分
6 金	発泡・電池の収集日 (3 班)	25 水	発泡・電池の収集日 (7 班)
7 土		26 木	発泡・電池の収集日 (8 班)
8 日	四県四都市総合体育大会 新見市		不要犬・猫引取り日 日野保健所
9 月	不燃・資源ゴミの収集日 (根雨・日野地区)	27 金	発泡・電池の収集日 (9 班)
10 火		28 土	出雲街道根雨宿一番館土曜夜市 根雨宿一番館 午後 6 時 30 分 ~ 午後 9 時
11 水		29 日	
12 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所	30 月	古紙の収集日 (根雨・日野地区)
13 金	可燃ゴミの収集は休みます		胃ガン・大腸ガン検診 開発センター
14 土	可燃ゴミの収集は休みます		こころの健康啓発セミナー 町文化センター 午後 1 時 30 分 ~ どなたでも参加できます
	出雲街道根雨宿一番館土曜夜市 根雨宿一番館 午後 6 時 30 分 ~ 午後 9 時	31 火	税の納期限 (町県民税 2 期分、国民健康保険税 2 期分、介護保険料 2 期分)
15 日	可燃ゴミの収集は休みます		胃ガン・大腸ガン検診 開発センター

直通電話	総務課 72 - 0331	企画振興課 72 - 0332	住民ふれあい課 72 - 0333	健康福祉課 72 - 0334
	地域整備課 72 - 2101	農林課 72 - 2102	黒坂支所 74 - 0211	出納室 72 - 2105
	議会事務局 72 - 0335	農業委員会 72 - 2103	教育委員会 72 - 2107	文化センター 72 - 1300
	給食センター 72 - 1167	福祉センター 72 - 2555	公民館 74 - 0212	下榎集会所 72 - 1191
	根雨保育所 72 - 0238	黒坂保育所 74 - 0225	夜間・休日 72 - 0331	

野球

西日本大会に出場

根雨スポーツ少年団

根雨スポーツ少年団

（以下根雨スポーツ）が、6月19日・20日、用瀬町で行われた高円宮賜杯第24回全日本学童軟式野球大会鳥取県予選会で、3位になり、第14回J R西日本少年軟式野球大会（8月23日）大阪市内に出場することになりました。県予選会は、各都市の代表

が全国大会の出場をかけて行うもので、根雨スポーツは、5月5日の郡少年野球日野町大会で優勝して出場しました。1回戦は、米里スポーツ少年団（鳥取市）と対戦し、10対8で勝利。2回戦は上難少年野球クラブ（倉吉市）と対戦して惜しくも敗退。結果3位になりました。3位には、



西日本大会の出場を決めた根雨スポーツ少年団のメンバー

8月23日から大阪市内で開かれる第14回J R西日本少年軟式野球大会の出場権が与えられ、根雨スポーツが出場することになりました。この大会は、西日本地域の80チームが出場する大きな大会で子どもたちは西日本大会に向けて日々暗くなるまで練習に励んでいます。

隣保館祭りにどうぞ

第2回隣保館祭りを8月22日に隣保館で行います。お誘い合せご参加ください。

【内容】ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、輪投げ、竹細工づくりなど楽しい催しをたくさん用意してあります。

【問合せ先】隣保館 電話 72-1191



たのしい催しがいっぱい
（昨年の様子）

【とき】8月22日（日）
午前9時～
【ところ】隣保館

日野町チーム 団体の部準優勝 個人の部は 太田さんが2連覇



大活躍の日野町チームの選手たち

第2回山鳥カッパG G大会（山鳥カッパ）鳥取と岡山の県境沿いの12町村で構成する山鳥ハートラインのスポーツ交流の第2回山鳥カッパグラウンドゴルフ大会が6月24日、恩原高原グラウンドゴルフ場（岡山県）で開かれ、日野町から参加した選手たちが優秀な成績を収めました。団体の部は、22チーム中、日野おしどりBチーム（西村茂夫さん、伊田幸美さん、音田貴一さん、石田幹暢さん、赤木政男さん、太田英行さん）が準優勝。個人の部は、太田英行さん（中菅）がベストスコアで2年連続優勝を果たしました。

6月30日現在
わ たしの町

（前月比）

人口 4,418人（-3）
男性 2,083人（-2）
女性 2,335人（-1）
世帯 1,565戸（+2）

届出 6月11日～7月10日 敬称略

赤ちゃん誕生

おめでとございます

（出生児） （保護者）（性別）（住所）

6月 檀田 留花 昌彦・亜紀子 女の子 野田

おくやみ

ご冥福をお祈りします

（氏名） （年齢） （住所）

6月 恩田 一馬 92歳 下菅
大垣 一男 65歳 根雨
柿本美江子 72歳 黒坂

【特集】子どもたちの成長

番外編 毎日がハプニング

小学生だけの生活は、毎日がハプニング。洗濯中に水道の蛇口からホースが抜けてびしょ濡れになるなど数えた



日野町食生活改善推進協議会の会員さん

オススメ **料理**

【材料】8人分

カボチャ（皮つき 250g） リンゴジュース（100cc）
砂糖（100g） ヨーグルト（プレーン 500g）
ゼラチン（20g）



【作り方】

ゼラチンは分量の水に浸しておく。湯せん（または約 80℃のお湯で溶かす）にかけて溶かし、砂糖を加えて冷やす。

カボチャを蒸して、皮ごとよくつぶす。

つぶしたカボチャにリンゴジュースとヨーグルトを加えよく混ぜる。

の中にゼラチンを加えてよく混ぜ合わせ、型に流し入れて冷やして固める。

かぼちゃのヨーグルトゼリー



▶エネルギー 116kcal ▶カルシウム 82mg ▶塩分 0.1g



「マガモの親子、そろってお出かけ」 撮影 稲田匡宏さん（根雨）

オシドリ
にゅす

VOL.77

マガモの赤ちゃん

観察小屋付近でマガモのヒナが元気に泳いでいます。黒坂のカワコ公園でもたくましく育っています。天敵はカラス。卵の時からねらわれ子育ては大変。弱肉強食、自然とうたの中、今を生きている鳥たちを応援してやってください。

お願い・・・クズ米、古米などありましたらオシドリのエサにください。

【連絡先】 オシドリグループ事務局 森田 （電話 72-0271）



い皆さんの笑顔を取材し
に出かけて行きたいと思
います。
（音田）

編集後記

毎月のことながら計画性のない広報担当である私。今月は勢いで増ページ、さらに基本レイアウト完全無視。いったい何がそう大暴走させたのか？「伝えたい。感じてほしい。読んでほしい」だけ。■山岳写真家の故田淵行男さんは、著書の中でこう書いている「いつの世でも、そして山の写真に限らず、苦勞なしに楽にできて、それで人の心を打つすぐれた仕事というものがあるであろうか。私にはその仕事の値打ちというものは、それを生み出すために払われた苦勞と努力の量に比例するようにさえ思われるのである」と。その言葉が心の奥まで響きました。皆さんの心を動かすものってなんですか？私（広報担当）を動かすものは、皆さんの笑顔と活動です。広報が届くころは夏到来。まぶしい太陽に負けない皆さんの笑顔を取材しに出かけて行きたいと思っています。
（音田）



らきりがない。中でも女子が捕まえたミヤマクワガタが脱走。管理を頼まれていた男子は責任問題と大慌て。必死で部屋中をくまなく探して見つけた。その数分後ベツトの上でとんでもない事件が発生。その後のできごとは、最終日まで言われ続けられた。事件の詳細は子どもたちに――。

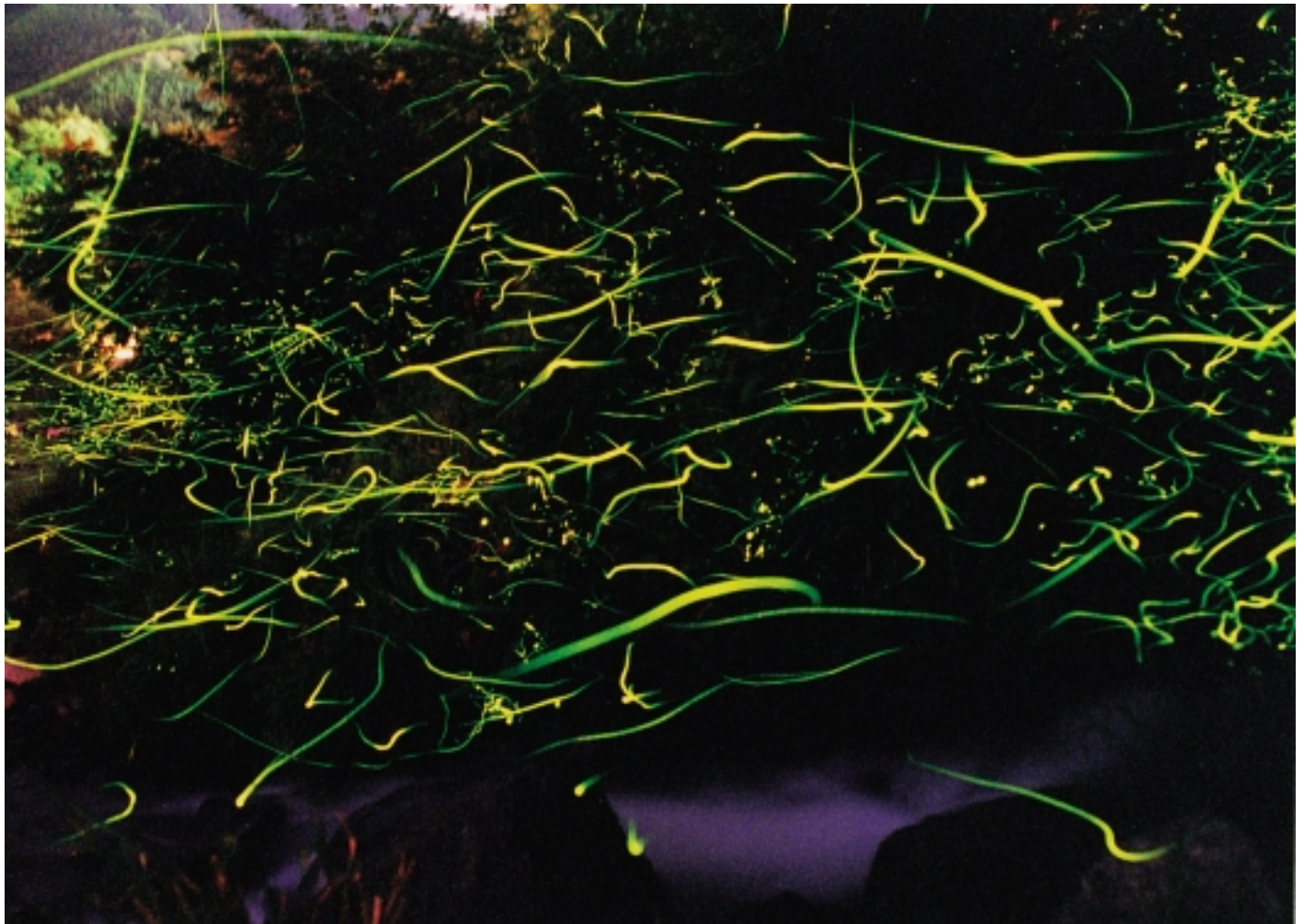
幻想の光

ホタルが乱舞するオシドリ観察小屋

6月上旬から町内では、ホタルが飛び交い幻想的な光を演出しました。秋から春先にかけてオシドリの飛来でにぎわう「オシドリ観察小屋」。オシドリたちが北帰行した後は、ホタルたちが主役になります。

夜の8時を過ぎると、一つ、二つと黄色の光が点滅。あつという間にホタルのダンスが始まり、幻想的な世界へと変わっていきます。

ホタルは、水の清らかなところに生息すると言われます。いつまでもこの自然豊かな環境を守り、後世に残していきたいものです。



夜の8時過ぎになるとホタルが飛び交うオシドリ観察小屋付近の日野川(6月18日撮影)